

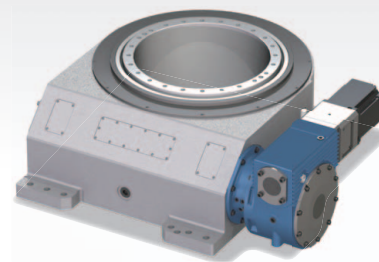
出展機紹介

出展機1：大型溶接ポジショナSP17TH/SP22TH

積載重量17ton、22tonの超大型ポジショナ。

剛性の高い構造により非常停止などの衝撃にも負けない耐久性を実現。

また直交軸のためポジショナ本体の厚さが薄く、コンパクトな装置をレイアウト可能。



出展機2：溶接向け2軸ポジショナSP120DS

溶接向け2軸ポジショナに、従来の600kg可搬に加えて1200kg可搬のSP120DSを新たにラインナップ。

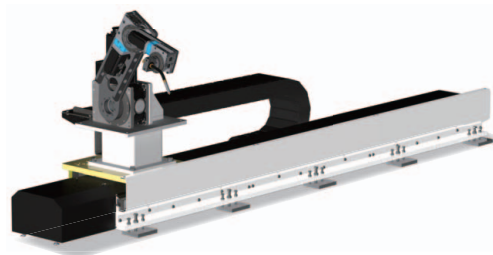
溶接ロボットメーカー各社のロボット外部軸モータを装着可能で、ロボットコントローラによる制御が可能。

大口径中空穴を有するため配線や配管の取り回しが容易。



出展機3：ロボシャトル+ローラドライブ3軸アーム

カム式直動装置ライナーユニットを使用したスライダユニットの「ロボシャトル」にローラドライブ3軸で構成したアームを搭載し、疑似4軸ロボットを構成。多関節ロボット+ロボットスライダと比べて、軸数の削減や繰り返し精度向上が可能。

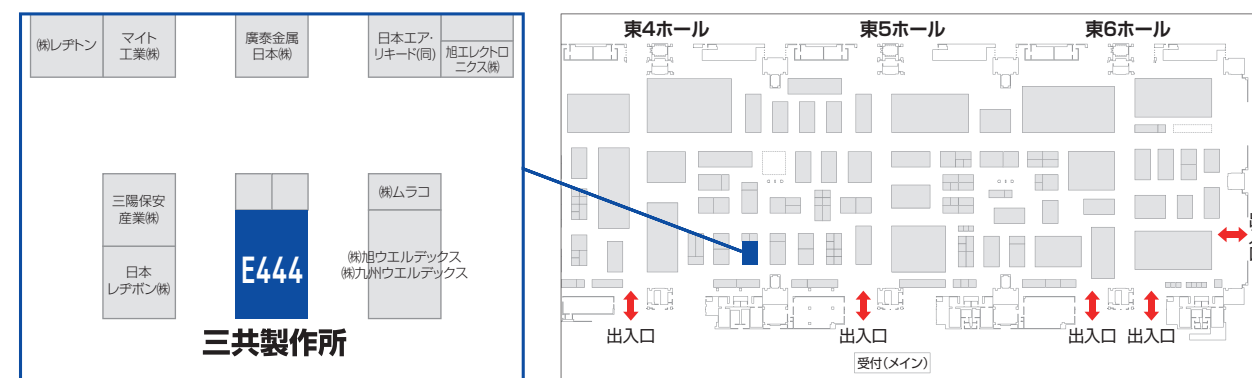


株式会社 三共製作所 出展機ガイド

■ 会期 / 2022年7月13日(水)～7月16日(土)

■ 開催時間 / 10:00～17:00 ※最終日7/16は16:00まで

■ ブース位置 / 東京ビッグサイト 小間番号：E444

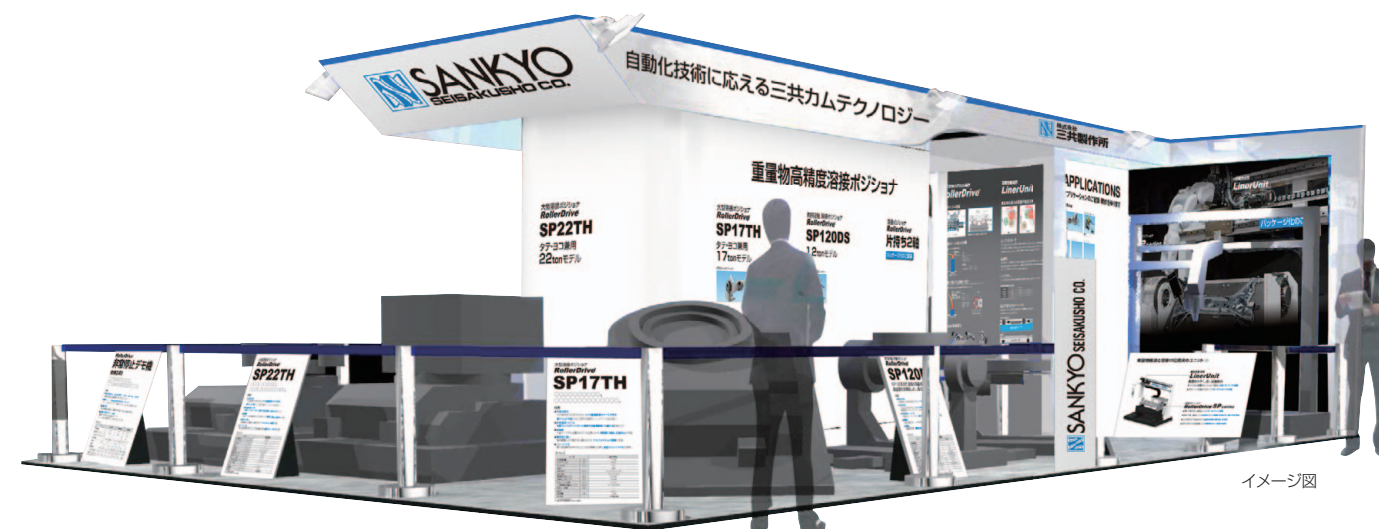


株式会社 **三共製作所** <http://www.sankyo-seisakusho.co.jp>

お問い合わせ相談窓口

月曜～金曜8:30～12:00, 13:00～17:30(祝祭日、当社休業日を除く) *FAX、電子メールは24時間受け付けております。

<p>■ 本社 東京都北区田端新町3-37-3 〒114-8538 Phone: 03-3800-3330 Fax: 03-3800-3380 Email: sales@sankyo-seisakusho.co.jp URL: http://www.sankyo-seisakusho.co.jp</p>	<p>■ Headquarters (International Sales Division) 3-37-3 Tabatashinmachi, Kita-ku, Tokyo, Japan 114-8538 Phone: +81-(0)3-3800-3330 Fax: +81-(0)3-3800-3380 Email: overseas@sankyo-seisakusho.co.jp URL: http://www.sankyo-seisakusho.co.jp</p>
<p>■ 東京営業所 東京都北区田端新町3-37-3 〒114-8538 Phone: 03-3800-3330 Fax: 03-3893-7065 Email: tky-sales@sankyo-seisakusho.co.jp</p>	<p>■ 宮城出張所 宮城県栗原市志波姫南郷蓬田西2-1 〒989-5611 Phone: 0228-23-5122 Fax: 0228-23-5123 Email: myg-sales@sankyo-seisakusho.co.jp</p>
<p>■ 名古屋営業所 愛知県名古屋市長田東1-1-10 〒466-0059 Phone: 052-857-0577 Fax: 052-883-5188 Email: ngy-sales@sankyo-seisakusho.co.jp</p>	<p>■ 静岡出張所 静岡県菊川市本所2290 〒439-0018 Phone: 0537-36-5715 Fax: 0537-36-2381 Email: szk-sales@sankyo-seisakusho.co.jp</p>
<p>■ 大阪営業所 大阪府東大阪市長田東1-1-10 〒577-0012 Phone: 06-6618-7000 Fax: 06-6618-7001 Email: osk-sales@sankyo-seisakusho.co.jp</p>	<p>■ 台湾支店 日商三共股份有限公司 台湾分公司 臺灣42876臺中市大雅區三和里建興路152巷21號 Phone: +886-(0)4-2359-4048 Fax: +886-(0)4-2359-4720 Email: tw-sales@rollerdrive.com</p>



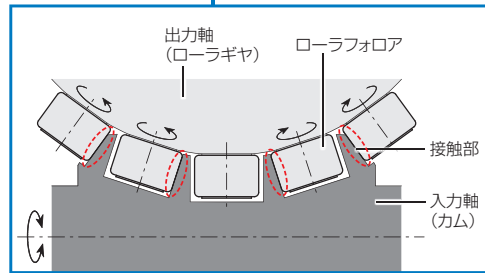
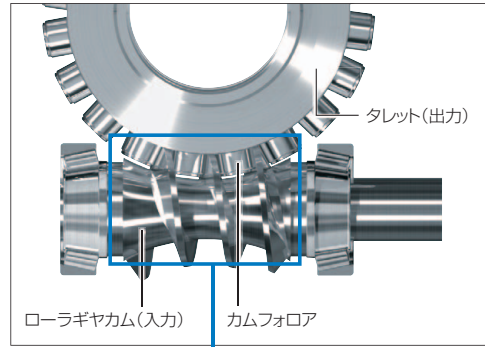
イメージ図

省スペース化と生産効率を向上する三共の溶接ポジショナ

究極の回転位置決め装置

RollerDrive®

ローラギヤカム機構

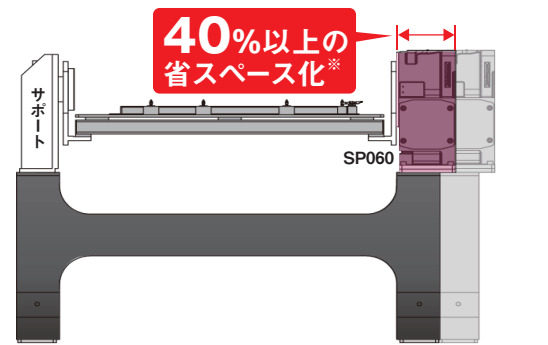


複数のころがり接触による動力伝達

大口径中空穴により配線配管の取り回しが容易



薄型コンパクトのため40%の省スペース化を実現



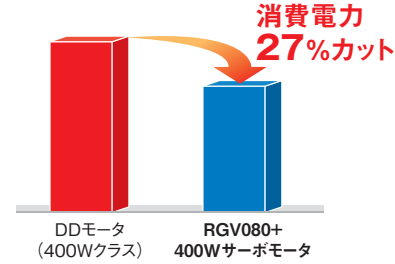
※従来のポジショナ対比

溶接ポジショナ製品紹介



高伝達効率により消費電力削減に貢献

RGV vs DDモータ 消費電力比較



条件

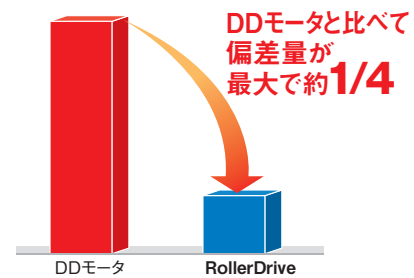
- 負荷イナーシャ: 3.33kg·m²
- 割出角度: 45°
- 割出指令時間: 0.5sec
- 停止時間: 0.5sec

消費電力

	RGV080	DDモータ
24h消費電力(Wh)	800.2	1095.3

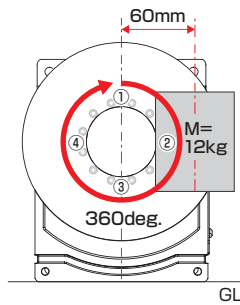
剛性の高い構造で負荷変動に強い

偏心荷重搬送時の重力による回転誤差の比較(arc-sec)



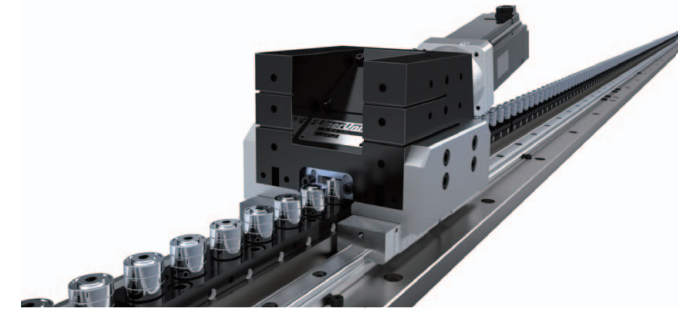
対象機

- DDモータ: φ310
- 定格トルク: 300Nm
- 最大トルク: 700Nm
- RollerDrive: φ250
- 定格トルク: 336Nm
- 最大トルク: 960Nm



直動駆動装置

LinerUnit



10m以上のロングストローク対応可能

ボールねじのたわみにより発生する縄跳び現象やその対策であるレールの中間支持などの問題を、駆動源と一体の走行ユニットが走行する構造にすることで解消し、レールを連結するだけで10m以上(理論上制限なし)のロングストロークが可能です。

1m/secでの高速走行可能

毎分200m以上の高速走行が可能で、移動時間を大幅に短縮できます。スクリーンの回転は進行方向に対して垂直のため、加減速特性に優れており、急停止時の残留振動が小さく、システムのサイクルタイム短縮が可能です。

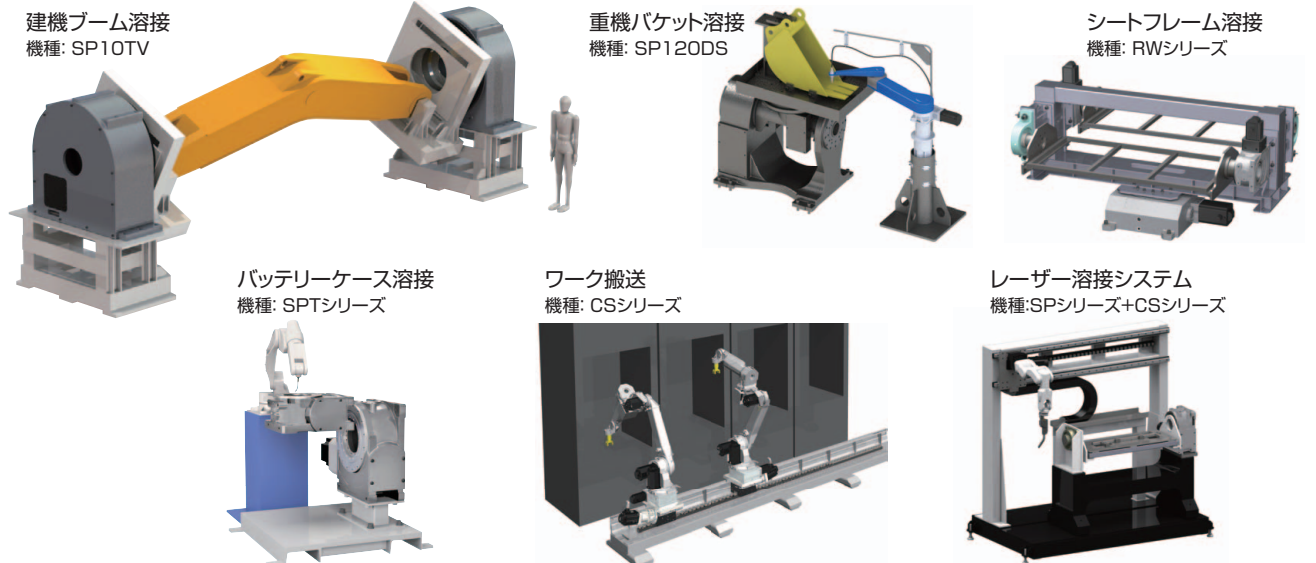
小さいモータで重量物の搬送が可能

モータ容量0.75kwで300kg重量物を4m搬送するのに、3.5秒で走行できます。

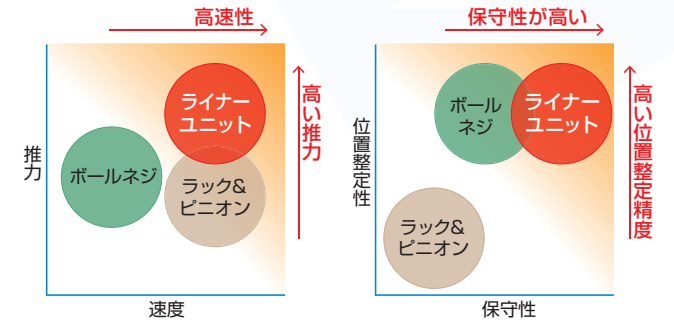
最大で50%の省スペース化を実現

駆動源をレールと一直線上に配置することで他機構に比べ最大で約50%の省スペース化が図れます。

アプリケーション例



直進系位置決め装置の性能比較



搬送重量別移動時間 (CS30)

搬送重量	移動時間		
	1m	2m	4m
100kg	1.0sec	2.0sec	3.5sec
200kg	1.3sec	2.0sec	3.5sec
300kg	1.5sec	2.3sec	3.5sec

※積載荷重はカタログP5の仕様表を参照してください。

ライナーユニット



他機構

